令和2年度第9回 地域連携推進機構運営会議 議事要旨

日 時:令和2年10月15日(木) 10:00~11:07

場 所:第一会議室

出席者: <u>牛窪 潔</u> (機構長)、<u>竹村 明洋</u> (副機構長)、<u>背戸 博史</u> (地域共創企画室)、<u>柴田 聡史</u> (地域共創企画室 准教授)、<u>小島 肇</u> (地域共創企画室 特命准教授)、<u>畑中 寛</u> (地域共創企画室 特命准教授)、<u>満尾 俊一</u> (総合企画戦略部長)、<u>仲里 隆司</u> (総合企画戦略部 地域連携推進課長)

欠席者: 島袋 亮道(地域共創企画室 特命准教授)

陪席者:崎山 英樹 (課長代理)、金城 まなみ (企画係長)、赤嶺 雅哉 (地域連携推進係長)

※審議に先立ち、9月18日開催の第8回の運営会議の議事要旨案について確認があり、了承された。

<審議事項>

議長から、次の4件の事項について審議を行う旨提案があり、説明の上、審議を行った。

1. 令和2年度戦略的重点配分経費「戦略的地域連携推進経費」事業の計画について

背戸室長から、資料(審議1)に基づき、コロナ対応のため一部留保となっていた戦略的地域連携推進経費が配分される見込みとなったことの説明があり、年度後半の配分となることや、コロナ禍で課外活動の公募を行うことは難しいとの判断により、地域志向トライアル経費事業は実施せず、「地域連携支援体制構築強化経費」のうち、地域協働萌芽プロジェクト支援と地域貢献事業循環型モデル検討・調査等として事業を実施したい旨の提案があった。

なお、委員から、主に次のような意見があった。

- ・with コロナ/after コロナへ向けた、これからの地域貢献活動の設計、開発などの活動ができないか。
- ・いわゆるポスト COC の活動経費が 0 円となっても、フォロー的な活動を実施したときちんと説明ができるように実施しなければならない。

審議の結果、提案のとおり、了承された。

2. 令和2年度戦略的重点配分経費「戦略的地域連携推進経費」の執行計画について

仲里課長から、審議1での審議を踏まえて、資料(審議2)に基づき、戦略的地域連携推進経費の 執行計画について説明があった。

審議の結果、提案のとおり、了承された。

3. 令和3年度計画予算における所要額等の積算について

仲里課長から、資料(審議3)に基づき、令和3年度計画予算における所要額等のうち、当機構から新たに必要となる物件費の積算について説明があった。

小島特命准教授から、COC+経費にて実施していた事業についても要求したい旨の提案があり、審議の結果、COC+経費を含めて、メール会議にて再審議することで了承された。

4. 沖縄市「運動・スポーツ習慣化促進事業」について

畑中特命准教授から、資料(審議4)に基づき、沖縄市が実施する「運動・スポーツ習慣化促進事業」に本学が参画することについて、説明があった。

審議の結果、提案のとおり、了承(事後承認)された。

<報告事項>

1. 令和2年度地域連携推進機構予算執行状況について

仲里課長から、資料(報告1)に基づき報告があり、予算の適正執行に係る各種期限も通知されていることから、計画的な執行について呼びかけがあった。

2. 第4回未来共創フォーラム開催報告について

仲里課長から、資料(報告2)に基づき、10月10日に開催した第4回未来共創フォーラム「首 里城再興学術ネットワークシンポジウム2020」の報告があった。

3. 第5回未来共創フォーラムの開催について

仲里課長から、資料(報告 3)に基づき、11月7日(土)に WEB 配信にて開催する旨の案内があった。